

*本リリースは、関係各者から配信されています。重複の場合はご容赦頂きたくお願い申し上げます。

NEWS RELEASE

富岳通運株式会社



2024年7月1日
富岳通運株式会社
セイノールラストワンマイル株式会社
株式会社 NEXT DELIVERY

富岳通運、セイノールラストワンマイル、NEXT DELIVERY で新スマート物流 SkyHub® の山梨県全域への拡大と災害発生時のフェーズフリーな防災インフラづくりに向けた業務提携を締結 ～富岳通運と NEXT DELIVERY、SkyHub® Provider License の第二号契約を締結～

富岳通運株式会社（山梨県甲府市、代表取締役：浅沼 克秀、以下富岳通運）、セイノールラストワンマイル株式会社（東京都中央区、代表取締役社長：河合 秀治、以下セイノールラストワンマイル）および株式会社 NEXT DELIVERY（山梨県小菅村、代表取締役：田路 圭輔、以下 NEXT DELIVERY）は、2024年6月28日に、新スマート物流 SkyHub®^{*1} の山梨県全域への拡大と災害発生時のフェーズフリーな防災インフラづくりに向けた業務提携契約を締結したことをお知らせいたします。

また、本業務提携に先駆け、富岳通運と NEXT DELIVERY は、2024年6月20日に SkyHub® Provider License^{*2}（以下 SPL）契約を締結いたしました。

セイノールホールディングス株式会社と NEXT DELIVERY の親会社である株式会社エアロネクストは、2021年1月に無在庫、無人化を実現する新スマート物流の事業化に向け業務提携契約を締結し、既存のトラック配送にドローン配送を組み合わせることで地域物流の効率化と地域社会の課題解決を推進する、新スマート物流 SkyHub® を共同して開発し、全国展開しており、すでに山梨県小菅村をはじめとする全国の複数地域で社会実装しています。NEXT DELIVERY は、地域における新スマート物流 SkyHub® のサービス運営を推進しています。

セイノールラストワンマイルは、物流のラストワンマイルに関する課題解決のため、セイノールグループにおける迅速な意思決定と連携強化を目的に、2024年4月に設立され、ラストワンマイル関連事業の企画・開発やオープンイノベーション、システム開発・運用、シェアードサービスを担っています。

富岳通運は、山梨県と全国を結び多様な物流ニーズに応える山梨県下の最大手の輸送会社で、西濃運輸株式会社の山梨県全域における代理店でもあります。山梨県下で、特別積み合わせ貨物や共同配送等輸送事業を拡大すると共に、近年では倉庫事業、流通事業、警備業等各分野を拡充しています。

一方、SPL とは、地域物流を担う輸送会社に NEXT DELIVERY がこれまで全国各地で展開してきた新スマート物流 SkyHub® サービスをパッケージ化し、独自開発した配送管理システム SkyHub® TMS^{*3} とドローン運航オペレーションを第三者提供するもので、今回の契約締結は 2024年2月の大分県中津急行に続く、SPL の国内二例目の事例となります。

三者は、本業務提携契約と SPL 契約の締結により、人口減少によるドライバー不足や地球環境問題、荷物集約による効率化、脱炭素化等に協同で取り組み、山梨県下で、地域住民にとっても地域事業者にとっても継続性のある、フェーズフリー型の地域物流インフラを構築、推進してまいります。



SkyHub® TMS 画面



2023年8月の小菅村・丹波山村での特積み物流会社の共同配送開始の出発式の様子（道の駅こすげ）

【業務提携の概要】

- 締結日
2024年6月28日

NEWS RELEASE

2. 提携目的

三者は、新スマート物流 SkyHub[®]の山梨県全域への拡大に向け取組みを進めてまいります。新スマート物流 SkyHub[®]の推進により、輸送効率の向上や、環境負荷の低減、お客さまにとっての利便性維持に繋げるとともに、物流 2024 年問題に代表される物流課題に対応していくことが今回の業務提携の主な目的です。

また、富岳通運と山梨県下の自治体は個々に災害時における協定締結をしていますが、今回、三者が協力して地域住民にとっても地域事業者にとっても継続性があり、また災害発生時の緊急物資運搬等を担うフェーズフリー型の地域物流インフラを構築、推進することで、持続可能で強靱な地域づくりにも貢献していきます。

3. 業務提携内容

(1) 新スマート物流 SkyHub[®]の推進

(2) フェーズフリー型の地域物流プラットフォーム SkyHub[®] Emergency Package^{*4}の構築、提供

(3) SkyHub[®]共同配送サービスの山梨県全域への拡大

富岳通運、セイノーホールディングス株式会社、株式会社エアロネクスト、NEXT DELIVERY は、2023 年 8 月に新スマート物流 SkyHub[®]の実装地域である小菅村と隣の丹波山村への配送業務において、物流 2024 年問題に向けた取り組みとして、協同して中山間地域の配送網の維持、再構築を目的に共同配送を開始しており、その後連携を深めてきました。

今後は物流システムを連携させ、ドローン配送も組み込みながら、地域物流の効率化と地域社会の課題解決を目指し、山梨県下の全ての地域に地域物流サービスとしての新スマート物流 SkyHub[®]を導入しておくことで、災害時には、物流ドローンなどを活用して緊急物資配送をスムーズに実現することができる、フェーズフリー型の地域物流プラットフォーム SkyHub[®] Emergency Package を構築、推進してまいります。

【各社の役割】

(1) 富岳通運の役割

- SkyHub[®]TMS と富岳通運の物流システムの連携による物流効率化と荷物取扱量の増加
- 小菅村で開始した共同配送サービスの山梨県全域への拡大のための体制整備
- 災害協定を締結している山梨県内の自治体との新スマート物流 SkyHub[®]連携

(2) セイノーラストワンマイルの役割

- 富岳通運との関係性をベースにしたプロジェクト全体のマネジメント
- 全国で展開している新スマート物流 SkyHub[®]のノウハウの提供

(3) NEXT DELIVERY の役割

- 全国で展開している新スマート物流 SkyHub[®]のノウハウの提供
- 富岳通運に対する SPL 提供（輸配送管理システム SkyHub[®]TMS の提供・ドローン配送のノウハウ、運航サポート・各種商標の使用許諾）
- 新スマート物流 SkyHub[®]に関する山梨県内の自治体との関係構築全般

<富岳通運 代表取締役 浅沼 克秀のコメント>

業務提携を契機に、更なる地域の物流ネットワーク構築及び課題解決に向けた取り組みを協同して参りますのでよろしくお願い致します。

<セイノーラストワンマイル 代表取締役社長 河合 秀治のコメント>

このような機会を頂戴し、大変ありがたく感じております。この度の業務提携を機にさらに連携を深め、防災、減災の観点ではフェーズフリーという考え方のもと、平時は効率的なサプライチェーン、有事はダイヤモンドチェーンとして、共同配送や新しいテクノロジーであるドローンの活用など、平時から社会に実装して有事に備えるしくみを構築いたします。これをインフラとして展開して、山梨県民の皆様が持続的に、そして安全に安心して生活できる環境を整えられるよう進めてまいります。

<NEXT DELIVERY 代表取締役 田路 圭輔のコメント>

小菅村丹波山村で最初に共同配送をご一緒させていただいた富岳通運様との関係を更に一步進めることができ、とても嬉しく、光栄に思います。山梨県全域における新スマート物流 SkyHub[®]の社会実装にお

*本リリースは、関係各者から配信されています。重複の場合はご容赦頂きたくお願い申し上げます。

NEWS RELEASE

いて、これほど強力なパートナーはいないと思います。今後は、山梨県庁とも連携して SkyHub®を災害時を見据えたフェーズフリーな社会インフラとしてしっかり確立していきたいと思いを。

以上

【ニュースリリースへの報道機関からのお問い合わせ】
富岳通運株式会社 甲府支店 (担当：秋山)
Tel:055-241-4451 Email: akiyama@fugaku.co.jp
セイノーラストワンマイル株式会社グループ経営企画室(担当：丸山・伊藤)
Tel:03-3667-0990 Email: t-maruyama@slo.co.jp
株式会社 NEXT DELIVERY 広報部(担当：伊東)
Tel: 03- 6455-0626 Email: info@aeronext.com

資料

*1 新スマート物流 SkyHub®

エアロネクストとセイノーホールディングス株式会社が共同で開発し展開する、既存物流とドローン物流を繋ぎこみ、地上と空のインフラが接続されることで、いつでもどこでもモノが届く新スマート物流のプラットフォーム。ドローン配送が組み込まれた、オープンかつ標準化したしくみで、このプラットフォーム上で、ドローンデポ®を拠点に、SkyHub®アプリをベースにした配達代行、オンデマンド配送、医薬品配送、異なる物流会社の荷物を一括して配送する共同配送など、地域の課題やニーズに合わせたサービスを展開、提供する。SkyHub®の導入は、無人化、無在庫化を促進し、ラストワンマイルの配送効率の改善という物流面でのメリットだけでなく、新たな物流インフラの導入であり、物流改革という側面から人口減少、少子高齢化による労働者不足、特定過疎地の交通問題、医療問題、災害対策、物流弱者対策等、地域における社会課題の解決に貢献するとともに、住民の利便性や生活クオリティの向上による住民やコミュニティの満足度を引き上げることが可能になり、地域活性化を推進するうえでも有意義なものといえる。

*2 SkyHub® Provider License (SPL)

SPL は、NEXT DELIVERY が山梨県小菅村や北海道上士幌町他で展開してきた新スマート物流 SkyHub®のノウハウやツール、オペレーションの一部を第三者にライセンス提供するしくみ。

*3 SkyHub®TMS

種類の異なる様々な荷物の管理を一元化し、利用可能かつ最適な配送リソースに荷物を割り当て、荷物の動きの可視化・データ化を実現することで、地域物流を効率化する新スマート物流のベースとなる輸配送管理システム。マルチモーダル機能などを搭載し、ドローン配送時は、運航管理システムとの連携も可能。

*4 SkyHub® Emergency Package

災害時に物流ドローンなどを活用して緊急物資配送をスムーズに実現するためのパッケージ化されたサービス。平常時に地域物流プラットフォームとしての「新スマート物流」を導入しておくことで、災害時には、ドローン活用などの「災害時物流プラットフォーム」へと移行することができる、フェーズフリー型の統合的な災害物流対策である。

【富岳通運株式会社とは】

富岳通運は、明治 34 年 8 月創立、昭和 19 年に、JR 中央線上野原駅から笹子駅までの 6 駅及び富士急行線各駅の小運送業者 14 社が、戦時統合令によって合併し設立されました。当初は通運業が主体でしたが、昭和 30 年代の後半から道路交通網の発展と共に、順次自動車輸送事業に進出してまいりました。更に、地場輸送を拡充するとともに路線事業につきましても東京路線、名古屋路線、大阪路線、神奈川路線と営業拠点を拡大してまいりました。また、近年は倉庫事業、流通事業、警備業の各分野の充実を図り、県下最大手の輸送業者として山梨県と全国を結び、多様な物流ニーズに応え今日に至っております。

*会社概要は <http://www.fugaku.co.jp/company/index.html> をご覧ください。

【セイノーラストワンマイル株式会社とは】

セイノーラストワンマイル株式会社は 2024 年 4 月にセイノーホールディングスの子会社として誕生しました。「ラストワンマイル」と言われる“お客様にとって物流サービスの最後の接点”となる領域は今後もさらに拡大すると予測されており、「お客様のご要望に柔軟にお応えできるように」と新たに設立する運びとなりました。現代の日本における物流課題は多岐にわたり、具体的には買い物弱者問題、過疎地域問題、荷物再配達の問題、宅配クライシス問題などが挙げられます。セイノーラストワンマイル

*本リリースは、関係各者から配信されています。重複の場合はご容赦頂きたくお願い申し上げます。

NEWS RELEASE

株式会社は、それらの社会課題に対してビジネスの手法を使ってアプローチしていく「社会課題解決型ラストワンマイル」を担っています。

*会社概要は <https://slo.co.jp/company/> をご覧下さい。

【株式会社 NEXT DELIVERY とは】

エアロネクストグループのミッション「人生 100 年時代の新しい社会インフラで、豊かさが隅々まで行き渡る世界へ」に基づき、2021 年に山梨県小菅村に設立されたドローン配送を主事業とするエアロネクストの戦略子会社。エアロネクストとセイノーHD が共同で開発し展開する、既存物流とドローン物流を繋ぎこんだ新しい社会インフラとなる新スマート物流の仕組み SkyHub[®]の企画運営、全国展開を推進しており、共同配送とドローン配送に関わるハード及びソフトウェアの開発、販売、運用及び保守事業等の周辺事業も展開しています。山梨県小菅村を皮切りに、北海道土幌町、福井県敦賀市等、全国各地で地域物流の効率化と地域社会の課題解決に取り組んでいます。

*会社概要は <https://nextdelivery.aeronext.co.jp/> をご覧下さい。

*エアロネクストおよびエアロネクストのロゴおよび、「4D GRAVITY (R)」「SkyHub (R)」「ドローンデポ (R)」は、株式会社エアロネクストの商標です。

*その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。